

II. 国別総索引

凡 例

- (1) 各国別に、「論文・海外の動き・解説等」及び「海外文献紹介・書評」をそれぞれの国について分けて掲載した。
- (2) 第1号～49号については、「各国のトピックス」「ニュース断片」「ISSA海外論文要約より」「海外だより」において短い解説・抄訳・トピックスなどが掲載されているが、これらは国別総索引からは除外した。なお、「海外社会保障関係文献目録」も除外している。
- (3) 各項目は、題名/執筆者/掲載号数/掲載月年の順に記載されている。
- (4) 国名は50音順に並んでいる。

アメリカ

【論文・海外の動き・解説等】

社会保障改革への模索（平石長久/第8号/October 1969）
ニクソン教書の公的扶助——救貧から保障への道程において——（小沼 正/第9号/January 1970）
公衆衛生対策と社会保障計画——1969年1月国際社会保障協会円卓会議討議資料を中心に（前田信雄/第10号/April 1970）
アメリカ社会保障法の1977年改正（藤田貴恵子/第44号/December 1978）
米国公的年金財政の危機とその対策（浅野史郎/第53号/March 1981）
アメリカにおける高齢者の労働供給パターン（三上 英美子/第57号/March 1982）
アメリカ公的扶助政策の動向——AFDCの場合（水田邦雄/第58号/June 1982）
日米厚生行政交流会議について（山本 章/第58号/June 1982）
レーガン政権下の社会保障年金改革（水田邦雄/第58号/June 1982）
レーガン政権下のアメリカの福祉政策（水田邦雄/第59号/September 1982）
年金の国際通算問題と日米年金通算協定の動向（田中正昭/第59号/September 1982）
米国における障害者の「自立生活」概念の展開（石

川 准/第65号/March 1984）
アメリカの年金制度——1983年の大改正を経て——（府川哲夫/第66号/June 1984）
アメリカの個別ソーシャル・サービス——タイトル20のその後の発展（ジョージ・ホシノ、星野信也訳/第68号/September 1984）
アメリカの障害年金（堀 勝洋/第71号/June 1985）
要介護老人の長期ケア——アメリカ——（前田信雄/第78号/March 1987）
高齢者ボランティアとその貢献時間：調査研究（M. オザワ、N.モロハウエル、星野信也訳/第78号/March 1987）
アメリカにおけるソーシャルワーカーの現状（川尻良夫/第80号/September 1987）
アメリカの障害者福祉（三本杉国興/第84号/Autumn 1988）
アメリカの家族政策——母子世帯への対応を中心に——（松原康雄/第86号/Spring 1989）
アメリカの税制改革と社会保障（林 宣嗣/第87号/Summer 1989）
アメリカの老人医療と福祉（岡本祐三/第89号/Winter 1989）
アメリカのメディケア・メディケイド政策をめぐる最近の動き（矢野 聡/第89号/Winter 1989）
1988年家庭援護法の制定——米国における画期的福祉改革——（多々良紀夫、渋谷百合訳/第90号/Spring 1990）
エイズ対策の動向と社会へのインパクト（濃沼信夫/

- 第91号/Summer 1990)
 アーバン・インスティテュート——政策研究とシンク・タンク——(上野真城子/第91号/Summer 1990)
 アメリカの保健医療システム(ジョン・アイグルハート, 廣井良典訳/第92号/Autumn 1990)
 アメリカの障害者対策の動向(鈴木良子/第92号/Autumn 1990)
 アメリカ医療政策への一視点——国民皆保険への道標と医学研究振興政策——(広井良典/第93号/Winter 1990)
 高齢者の経済的地位——アメリカにおける実証研究について——(塚原康博/第93号/Winter 1990)
 ノンプロフィット・セクターの活動とアメリカの市民社会(上野真城子講演/第93号/Winter 1990)
 アメリカの企業年金——租税優遇措置を中心に——(渋谷博史/第94号/Spring 1991)
 アメリカの高齢者介護政策の動向(宮崎 尚/第94号/Spring 1991)
 機会の均等を求めた Americans with Disabilities Act と障害者雇用(鈴木良子/第95号/Summer 1991)
 ナーシングホームにおける老人の入所期間及び退所時の予後予測の要因に関する研究——米国のノースカロライナ州における調査研究から——(奥山正司/第96号/Autumn 1991)
 福祉政策の分権化と住民移動——アメリカにおける実証研究について——(塚原康博/第97号/Winter 1991)
 アメリカにおける高齢者食事サービス(野村知子/第97号/Winter 1991)
 アメリカにおけるナーシング・ホーム改革——入所者アセスメントの導入と支払い方式への応用——(翠川純子/第97号/Winter 1991)
 アメリカにおける医療と年金の最近の動向(府川哲夫/第100号/Autumn 1992)
 アメリカにおける児童扶養履行政策の展開(下夷美幸/第100号/Autumn 1992)
- 【海外文献紹介・書評】**
 アメリカ連邦保健立法の転期(西 三郎/第2号/April 1968)
 近隣地区センターの概念(村山冴子/第3号/July 1968)
 アメリカ合衆国の総保健・医療費——1950~66(西三郎/第4号/October 1968)
 社会福祉活動の要路確保(前田ケイ/第4号/October 1968)
 67年社会保障法改正後の公的社会福祉(前田ケイ/第5号/January 1969)
 ヘルスマンパワーにかんする大統領諮問委員会報告(橋本正己/第5号/January 1969)
 老後の所得保障にかんする70年代の課題(村山冴子/第5号/January 1969)
 求められる中流階級の里親家庭(前田ケイ/第6号/April 1969)
 負の所得税と児童手当の比較(根本嘉昭/第6号/April 1969)
 病院利用と病院費用の国際比較——カナダと合衆国, 1948年~1966年(前田信雄/第6号/April 1969)
 児童手当の必要性(根本嘉昭/第7号/July 1969)
 慢性腎臓病治療への費用・有効性分析の応用(前田信雄/第7号/July 1969)
 貧困・病気・保健サービス利用(前田信雄/第8号/October 1969)
 貧困世帯の居住・人種・および年齢——1966年(平石長久/第8号/October 1969)
 ニクソン氏の「スピーナムランド」(三浦文夫, 遠藤滋/第11号/July 1970)
 国民のための所得維持システムの選択(三浦文夫, 遠藤 滋/第11号/July 1970)
 民間施設に対する貧困基金の影響(門脇久子/第12号/October 1970)
 貧困の側面(門脇久子/第13号/January 1971)
 コミュニティとコミュニティ・オーガニゼーションの概念(遠藤 滋/第13号/January 1971)
 福祉作業所のサービスと隷属性(門脇久子/第13号/January 1971)
 病院協会による保健公社案(前田信雄/第14号/April 1971)
 生活保護と麻薬中毒患者(松本文子/第15号/July 1971)
 家族扶助計画における郡の役割(門脇久子/第15号/July 1971)
 社会保障制度の拠出上限(平石長久/第15号/July 1971)
 若年者・成人・老人の医療費(前田信雄/第16号/October 1971)

- ber 1971)
 公的扶助受給者の生活歴と家庭環境(門脇久子/第16号/October 1971)
 健康保持組織 HMO を支持する(前田信雄/第19号/July 1972)
 社会保障制度と社会制度(一圓光彌/第19号/July 1972)
 家族手当制度への一提案(門脇久子/第19号/July 1972)
 衛生教育専門職の役割(金永安弘/第19号/July 1972)
 マイナスの所得税は労働意欲を減少させるか?(前田大作/第20号/October 1972)
 年齢階層別の医療支出(一圓光彌/第20号/October 1972)
 フリンジ・ベネフィットの動向(平石長久/第20号/October 1972)
 社会保障における公的扶助の役割(一圓光彌/第21号/January 1973)
 社会事業へのマルクス主義的アプローチ(冷水 豊/第21号/January 1973)
 貧困の機能分析(渡辺益男/第22号/April 1973)
 1971年私的健康保健の現状(一圓光彌/第23号/July 1973)
 1971年の私的な労働福祉制度(平石長久/第23号/July 1973)
 税制と社会福祉(冷水 豊/第24号/October 1973)
 社会福祉の公私関係(根本嘉昭/第25号/January 1974)
 民間社会福祉団体の将来(根本嘉昭/第27号/October 1974)
 プロフェッショナルリズムと公的資金利用の問題(小林良二/第28号/January 1975)
 ナーシングホーム退所患者の生活コース(萩原清子/第28号/January 1975)
 老人保護サービスとしての後見人制度(萩原清子/第29号/March 1975)
 アメリカの社会保障費(一圓光彌/第30号/July 1975)
 ワーカーの専門性の法制化(根本嘉昭/第30号/July 1975)
 社会サービスの今後の方向——その担い手としての公的社会福祉(萩原清子/第31号/October 1975)
 鉄道員の制度による失業と疾病の受給者(第31号/October 1975)
 年齢階層別国民医療費(一圓光彌/第32号/January 1976)
 主婦の経済的価値(前田信雄/第32号/January 1976)
 市民参加と特別歳入調整(中野いく子/第33号/March 1976)
 最近の不況が貧困に及ぼす影響(冷水 豊/第34号/July 1976)
 近隣地区レベルでのサービス提供のための組織的方法(冷水 豊/第35号/October 1976)
 社会サービスの新しい方向(冷水 豊/第36号/January 1977)
 健康保険10年の歩み(一圓光彌/第36号/January 1977)
 アメリカにおける社会保障と教育投資(岸 功/第40号/December 1977)
 老人に対する家族援助態勢——社会学および人口統計学的考察(本間みさ子/第41号/March 1978)
 時代遅れの政府貧困線(冷水 豊/第42号/June 1978)
 所得保障と情報伝達(岸 功/第42号/June 1978)
 歯科医療保険の急速な普及(村上岩夫/第42号/June 1978)
 HMO の近況(日野秀逸/第43号/September 1978)
 健康のための不健康な費用——医療費問題とその対策(石本忠義/第44号/December 1978)
 1977会計年度の国民保健費(藤井洋一/第44号/December 1978)
 Stacking——公的扶助の新たな悪者(萩原清子/第45号/March 1979)
 社会福祉の巨視的分析(和田修一/第46号/June 1979)
 女性の失業と社会政策の課題(萩原清子/第46号/June 1979)
 社会保障と財産形成(岸 功/第47号/September 1979)
 社会保障の未来像(平石長久/第48号/December 1979)
 老人の施設ケア——ケアを受けている老人のセンサス(本間信吾/第48号/December 1979)
 腎不全患者の医療と医療費(J. D. キャンベル, A. R. キャンベル, 前田 信雄他訳/第55号/September 1981)
 海外社会保障統計(曾原利満/第56号/December 1979)

1981)

イギリス

【論文・海外の動き・解説等】

- イギリス国民保険改革案の系譜——フラット原則から所得比例の導入へ——(田中 寿/第7号/July 1969)
- イギリス国民保健サービスの改革構想について(小川喜一/第11号/July 1970)
- イギリスにおける社会福祉とシーボーム委員会報告(三浦文夫/第16号/October 1971)
- イギリスの年金制度改正案(村上 清/第17号/January 1972)
- イギリスの未婚の母と福祉(日下部禧代子/第19号/July 1972)
- イギリスの身体障害者の移動サービス(炭谷 茂/第37号/March 1977)
- 英国における医師の診療報酬制度, 医療施設の再整備計画, 国民保健サービスの運営組織(石本忠義/第43号/September 1978)
- 英国における所得保障政策の動向(井口直樹/第50号/June 1980)
- イギリスの社会福祉行財政について(井上恒男/第51号/September 1980)
- 老人のための社会サービス——80年代の課題(冷水豊/第51号/September 1980)
- 英国 NHS における地域間資金配分政策(井口直樹/第54号/June 1981)
- フランスおよび英国における児童手当制度改革の背景と評価(都村敦子/第54号/June 1981)
- サッチャー政権下の NHS(炭谷 茂/第60号/December 1982)
- イギリスにおける対人社会サービス供給システムの再編成の動き——「パッチシステム」の実験的導入の事例(平岡公一/第68号/September 1984)
- サッチャー政権下の英国国民生活と福祉政策の動向(大山 博/第71号/June 1985)
- イギリス社会福祉の基礎統計——老人福祉を中心に——(平岡公一/第71号/June 1985)
- イギリスの退職年金——現状と問題点(坂本純一/第72号/September 1985)
- イギリスのグリーンペーパーについて(稲垣誠一/第72号/September 1985)

- イギリスの社会保障制度改革提案に対するアトキンソンの論評(都村敦子/第72号/September 1985)
- 英国社会保障における最近の動向と課題(ロバート・ピンカー, 岡田藤太郎監修, 福岡社会保育短大・社会福祉研究会訳/第73号/December 1985)
- 英国における社会保障の動向について——ホワイト・ペーパーの発表(井上恒夫/第74号/April 1986)
- 英国ピータボロ市における在宅入院(Hospital at Home)の新しい試み(小原亜生/第74号/April 1986)
- 英国のナーシング・ホーム(井上恒男/第75号/June 1986)
- イギリスの老人福祉印象記——海外出張報告——(武川正吾/第75号/June 1986)
- イギリスにおける要介護老人の処遇——政策展開とその現状——(矢野 聡/第78号/March 1987)
- 続・イギリスの老人福祉印象記(武川正吾/第78号/March 1987)
- イギリスの民間非営利団体(武川正吾/第83号/Summer 1988)
- イギリスの障害者福祉: コミュニティ・ケアの限界(星野信也/第84号/Autumn 1988)
- イギリスの家族政策の動向(井上恒男/第86号/Spring 1989)
- サッチャー政権下の税制改革と社会保障(樋口正昇/第87号/Summer 1989)
- 英国地方自治体における社会福祉サービスのネットワーク(上)——ロンドン・イズリントン区の場合——(ジョン・レイプライス講演, 岡田藤太郎・植田美佐恵訳/第89号/Winter 1989)
- 英国地方自治体における社会福祉サービスのネットワーク(下)——ロンドン・イズリントン区の場合——(ジョン・レイプライス講演, 岡田藤太郎・植田美佐恵訳/第90号/Spring 1990)
- 社会保障制度におけるオンブズマン制度——イギリスの場合——(山田 晋/第91号/Summer 1990)
- イギリスの社会保障研究機関3例(星野信也/第91号/Summer 1990)
- イギリス国民保健サービス改革白書とその反響(坂口正之/第92号/Autumn 1990)
- ヨーク大学社会科学研究所(牛丸 聡/第94号/Spring 1991)
- 英国の1989年児童法(許末恵/第95号/Summer

- 1991)
- 1990年代のソーシャル・ポリシー (D.ドニソン講演、星野信也訳/第96号/Autumn 1991)
- イギリスの年金制度の考え方と特徴(上) (堀 勝洋/第98号/Spring 1992)
- イギリスの年金制度の考え方と特徴(下) (堀 勝洋/第99号/Summer 1992)
- ベヴァリジ報告と公的年金政策(櫻原 朗/第100号/Autumn 1992)
- ベヴァリジと児童手当 (星野信也/第100号/Autumn 1992)
- ベヴァリジ報告とNHS (一圓光彌/第100号/Autumn 1992)
- 【海外文献紹介・書評】**
- 貧困と市民の権利(前田大作/第1号/January 1968)
- ケースワーク事務の電算化 (根本嘉昭/第3号/July 1968)
- 社会福祉サービスに総合的運営の提案——シーボーム委員会報告 (前田大作/第5号/January 1969)
- 貧困児童と家族手当 (山内匡子/第6号/April 1969)
- 年金についての新しい見方 (石本忠義/第8号/October 1969)
- シーボーム報告とその意味 (根本嘉昭/第8号/October 1969)
- イギリスにおける病欠欠勤と失業との関係 (前田信雄/第10号/April 1970)
- 白人と黒人の児童福祉 (山内匡子/第13号/January 1971)
- 禁煙キャンペーンの評価 (金永安弘/第16号/October 1971)
- 精神障害者は一般病院へ——精神医療の包括化メモ (前田信雄/第18号/April 1972)
- 主要国の医療費の動向 (石本忠義/第19号/July 1972)
- 国民保健サービス費のコントロール(一圓光彌/第22号/April 1973)
- 西ドイツとイギリスの民営健康保険(石本忠義/第24号/October 1973)
- 失業者に対する政策——援助か抑圧か(一圓光彌/第27号/October 1974)
- 社会保障：貧困は政策の試金石である(都村敦子/第31号/October 1975)
- イギリス国民保健サービスの問題 (一圓光彌/第34号/July 1976)
- 保健サービスと社会サービスに関する資料集——1934～現在 (日野秀逸/第35号/October 1976)
- シーボーム改革以後の社会サービス (本間みさ子、冷水 豊/第38号/June 1977)
- ティトマスと社会福祉 (一圓光彌/第38号/June 1977)
- ソーシャルワークの統一理論導入を批判す (萩原清子/第39号/September 1977)
- 障害老人に対する地域に基盤を置いた継続的ケア事業 (本間みさ子/第40号/December 1977)
- 国の年金制度と職域年金制度の関係(一圓光彌/第43号/September 1978)
- 「老人白書」発表に向けて政策課題を提示 (冷水 豊/第45号/March 1979)
- 児童の貧困と児童給付 (一圓光彌/第46号/June 1979)
- ソーシャルワーカーのストライキとシーボーム改革 (冷水 豊/第47号/September 1979)
- ティトマス以降のソーシャル・ポリシー (一圓光彌/第47号/September 1979)
- イギリスにおける最近の貧困——P.タウンゼントの新しい調査報告から (冷水 豊/第48号/December 1979)
- 今日の対人社会サービス——対人社会サービス協議会の役割 (萩原清子/第48号/December 1979)
- NHS 施行30年をめぐる最近の文献 (日野秀逸/第48号/December 1979)
- 在宅老人福祉サービスの発展と課題(冷水 豊/第49号/March 1980)
- 補足給付受給の失業者——その生活水準と低所得への対応 (本間信吾/第49号/March 1980)
- 海外社会保障統計 (曾原利満/第54号/June 1981)
- 海外社会保障統計 (曾原利満/第55号/September 1981)
- 海外社会保障統計 (曾原利満/第61号/March 1983)
- 海外社会保障統計 (曾原利満/第62号/June 1983)
- イギリスにおけるソーシャル・ポリシーの経済学(城戸喜子/第66号/June 1984)
- 英国における医療に関する苦情処理制度について (小原亜生/第68号/September 1984)
- 福島勝彦著『イギリスの社会保障政策<戦後の展開>』(深沢和子/第72号/September 1985)
- Social Security Advisory Committee, Why don't

they go to work? Mothers on benefit, HMSO, 1989 (下夷美幸/第94号/Spring 1991)

イタリア

【論文・海外の動き・解説等】

イタリア年金保険70年の歩みと将来構想(保坂哲哉/第25号/January 1974)

イタリアの年金ジャングルと制度改正(藤川鉄馬/第45号/March 1979)

イタリアにおける年金制度改革の論争(藤川鉄馬/第49号/March 1980)

イタリアの年金制度とその改革の方向(上)(藤川鉄馬/第64号/December 1983)

イタリアの年金制度とその改革の方向(下)(藤川鉄馬/第65号/March 1984)

イタリア年金制度の近年の動向(岡本義行/第85号/Winter 1988)

イタリアの医療制度改革(松井和子/第85号/Winter 1988)

【海外文献紹介・書評】

イタリアの社会保障制度の発展(藤井良治/第3号/July 1968)

オーストラリア

【論文・海外の動き・解説等】

オーストラリアの新医療保障制度——メディバンク制度(山崎泰彦/第32号/January 1976)

オーストラリアの老人施設視察見学記(力丸のり子/第79号/June 1987)

オーストラリアの社会保障事情(概説)(本田清隆/第82号/March 1988)

オーストラリアにおける老人長期ケア(前田信雄/第82号/March 1988)

高齢者のためのヘルス・サービス(1)——異なった状況におけるケア提供——(ライス・ハーン, 都賀潔子訳/第82号/March 1988)

高齢者のためのヘルス・サービス(2)——異なった状況におけるケア提供——(ライス・ハーン, 都賀潔子訳/第83号/Summer 1988)

高齢者の住宅とケア: オーストラリア, ヨーロッパおよび北アメリカにおける選択権と選択肢(ダン

カン・ポリデイ, 矢野 聡訳/第82号/March 1988)
オーストラリアの高齢者福祉サービス——高齢者の福祉サービス・システムおよび施設処遇基準を中心として——(佐藤 進/第83号/Summer 1988)
オーストラリアの社会保障政策——転換期を迎えた年金制度——(漆原克文/第95号/Summer 1991)

【海外文献紹介・書評】

家族形態の変化と社会保障——オーストラリアの状況(一圓光彌/第49号/March 1980)

オランダ

【論文・海外の動き・解説等】

オランダの年金制度(J.M.L.ユンカー, 鎌田繁則訳/第85号/Winter 1988)

オランダの高齢者福祉政策(廣瀬真理子/第85号/Winter 1988)

オランダにおける高齢者のインフォーマル・ケア(マット H.J.M.クナッペン, ヤン H.L.ヨンカー, 都賀潔子訳/第96号/Autumn 1991)

福祉先進国における痴呆性老人のケアの思想と方法——スウェーデン・オランダのグループホームを中心に——(大本圭野/第99号/Summer 1992)

【海外文献紹介・書評】

社会保障の統合(一圓光彌/第26号/July 1974)

カナダ

【論文・海外の動き・解説等】

カナダにおける在宅ケアサービスの現状——老人の場合を中心に——(小林良二/第51号/September 1980)

カナダの年金制度と女性の立場(平石長久/第61号/March 1983)

カナダの年金改革(山崎伸彦/第68号/September 1984)

カナダの税制改革と社会保障(村上雅子/第87号/Summer 1989)

カナダのNew Horizons Programについて(岡本民夫/第94号/Spring 1991)

カナダの老人ケアの現状と問題点(高橋淑郎/第99号/Summer 1992)

【海外文献紹介・書評】

カナダの保育問題(前田大作/第1号/January 1968)
 所得年間保証制度は絵に画いた餅か(門脇久子/第14号/April 1971)
 行政コミュニティ・ワーカーのジレンマ(根本嘉昭/第29号/March 1975)
 年金制度の改正(一圓光彌/第33号/March 1976)

ス イ ス

【論文・海外の動き・解説等】

スイスの年金制度(藤田至孝/第85号/Winter 1988)
 スイスにおける外国人労働者と社会保障(中野育男/第99号/Summer 1992)

【海外文献紹介・書評】

強制私的年金制度(丸山史朗/第28号/January 1975)

ス ウ ェ ー デ ン

【論文・海外の動き・解説等】

スウェーデンの業務災害保険と通勤途上災害(角田豊/第13号/January 1971)
 スウェーデンにおけるアルコール問題(菱村将隆/第50号/June 1980)
 スウェーデンの社会保障(太田義武講演/第53号/March 1981)
 スウェーデン社会保障関係費用——1979——(中村秀一/第55号/September 1981)
 海外社会保障統計(中村秀一/第58号/June 1982)
 スウェーデンの協約年金について(小野寺百合子/第60号/December 1982)
 スウェーデン社会民主党新政権の政策と当面する課題(中村秀一/第61号/March 1983)
 最近のスウェーデンにおける老人福祉サービス——リディンイエ市のケースを中心に(三上英美子/第62号/June 1983)
 スウェーデンの新しい社会サービス法(小野寺百合子/第72号/September 1985)
 スウェーデンにおける高齢者の住環境をめぐる近年の動向——スウェーデン型ケア付住宅“Servicehus”の登場とその役割を経糸にして——(外山義/第74号/April 1986)
 スウェーデン社会政策の現状と今後への展望(竹崎

孜/第76号/September 1986)

スウェーデンの公的扶助制度について(1)(城戸喜子/第76号/September 1986)
 スウェーデンの公的扶助制度について(2)(城戸喜子/第77号/December 1986)
 スウェーデンの公的扶助制度について(3)(城戸喜子/第78号/March 1987)
 スウェーデンの公的扶助制度について(完)(城戸喜子/第79号/June 1987)
 スウェーデンにおける社会政策の動向(京極高宣/第76号/September 1986)
 スウェーデンの住宅建築基準法における福祉的視点(城戸喜子/第77号/December 1986)
 スウェーデンの要介護老人の処遇について(安田陸男/第78号/March 1987)
 福祉維持のための攻撃——スウェーデンの財政再建行政改革の動き——(川崎一彦/第79号/June 1987)
 スウェーデンの社会福祉——高齢者のケアをめぐる——(講演:クリスター・リンドマーク, イェット・スンドストレーム, 丸尾直美/第83号/Summer 1988)
 スウェーデンにおける保健福祉機器の開発普及策(京極高宣/第84号/Autumn 1988)
 80年代のスウェーデンにおける社会福祉の新しい動向(ハラルド・スウェドナー, 岡田藤太郎訳/第84号/Autumn 1988)
 スウェーデンの最近の社会保障事情(竹崎 孜/第85号/Winter 1988)
 スウェーデン:寡婦年金を廃止(宇野 裕/第85号/Winter 1988)
 スウェーデンの家族政策(古橋エツ子/第86号/Spring 1989)
 スウェーデンの税制改革と社会保障(飯野靖四/第87号/Summer 1989)
 活力と健康(1)——老化についての研究——(アルバル・スバンポリィ, 三瓶恵子訳/第90号/Spring 1990)
 活力と健康(2)——老化についての研究——(アルバル・スバンポリィ, 三瓶恵子訳/第91号/Summer 1990)
 活力と健康(3)——老化についての研究——(アルバル・スバンポリィ, 三瓶恵子訳/第92号/Autumn 1990)

スウェーデン医療福祉の源泉 (福本一朗/第92号/Autumn 1990)
 絶えざる改革——スウェーデンの老人福祉の動向——
 (上) (三上美美子/第92号/Autumn 1990)
 絶えざる改革——スウェーデンの老人福祉の動向——
 (下) (三上美美子/第93号/Winter 1990)
 スウェーデンの老人福祉——日本との比較で——
 (小野寺百合子/第94号/Spring 1991)
 イエンシェピン老年学研究所 (イエット・スンドスト
 レーム, 三上美美子訳/第95号/Summer 1991)
 スウェーデンの看取り休暇制度 (三瓶恵子/第97号/
 Winter 1991)

【海外文献紹介・書評】

父親に対する出産現金給付制度の創設 (丸山史朗/第
 26号/July 1974)
 納税者の認識と志向に関する調査 (城戸喜子/第29
 号/March 1975)
 スウェーデンにおける脳性麻痺の状況 <1954~70>
 (三宅貴夫/第32号/January 1976)
 医療に関する苦情処理制度について——スウェーデ
 ンの苦情処理委員会—— (小原亜生/第65号/
 March 1984)
 竹崎 孜著『生活保障の政治学』, 岡沢憲英著『スウ
 ェーデンの挑戦』 (伊藤周平/第100号/Autumn
 1992)

ド イ ツ

【論文・海外の動き・解説等】

1967年のドイツ年金保険改正 (綱島 衛/第6号/
 April 1969)
 西ドイツの中期社会予算 (保坂哲哉/第14号/April
 1971)
 西ドイツの1972年社会報告 (石本忠義/第21号/Janu-
 ary 1973)
 西ドイツ社会保障の近況 (石本忠義/第28号/Janu-
 ary 1975)
 西ドイツの診療報酬制度 (石本忠義/第36号/Janu-
 ary 1977)
 最近の諸外国の企業年金——西ドイツとイギリス
 (石本宏昭/第38号/June 1977)
 西ドイツにおける年金改革の動向 (柄本一三郎/第57
 号/March 1982)

西ドイツにおける「統合教育」——ミュンヘン大学
 ヘルブルック教授会見記 (高橋紘士/第60号/
 December 1982)
 わが国社会保障の海外広報について——西ドイツに
 おける体験から (古瀬 徹/第61号/March 1983)
 西ドイツの福祉国家論争を追う——社会国家と福祉
 国家のあいだ (武井 昭/第70号/March 1985)
 西ドイツにおける高齢者の現状 (古瀬 徹/第70号/
 March 1985)
 西ドイツにおける老人介護の現状と改革の方向 (柄
 本一三郎/第78号/March 1987)
 西独における社会保障制度改革の動向 (高原弘海/第
 88号/Autumn 1989)
 1990年夏ベルリンより (村上雅子/第93号/Winter
 1990)
 統一経済と社会保障 (大西健夫/第96号/Autumn
 1991)
 年金制度における課題 (本沢巳代子/第96号/
 Autumn 1991)
 医療保障制度における課題と展望 (高智英太郎/第96
 号/Autumn 1991)
 ドイツの女子労働と育児保障 (古橋エツ子/第96号/
 Autumn 1991)
 東西ドイツ統合と社会保障, 介護保険の検討状況 (カ
 ール・ユング講演/第97号/Winter 1991)

【海外文献紹介・書評】

主婦年金——問題点と提案 (石本忠義/第4号/Octo-
 ber 1968)
 中期財政計画と社会保障 (石本忠義/第4号/Octo-
 ber 1968)
 新しい目標なしの社会政策か (石本忠義/第5号/
 January 1969)
 ドイツ家族白書 (春見静子/第6号/April 1969)
 自営業者の保護 (石本忠義/第6号/April 1969)
 老人福祉の動向 (春見静子/第7号/July 1969)
 就業していない婦人の社会保障 (石本忠義/第7号/
 July 1969)
 疾病中の労働者と賃金の継続 (春見静子/第8号/
 October 1969)
 結婚外の子どもの守る新立法 (春見静子/第9号/
 January 1970)
 社会事業教育に新しい方向——専門大学の設置をめ
 ぐって—— (春見静子/第9号/January 1970)

- 雇用促進法とその意義 (春見静子/第10号/April 1970)
- 民営疾病保険と公的 disease 保険の動向 (石本忠義/第11号/July 1970)
- 社会的法治国家における社会保障の財政運営 (伊達隆英/第12号/October 1970)
- 刑罰より福祉へ刑執行の改善 (春見静子/第13号/January 1971)
- 保険者の憲法上の地位 (伊達隆英/第14号/April 1971)
- 家庭政策の動向 (春見静子/第15号/July 1971)
- 疾病保険の新時代 (石本忠義/第16号/October 1971)
- 社会法典の準備 (伊達隆英/第17号/January 1972)
- 1971年社会報告 (石本忠義/第17号/January 1972)
- 社会保険における自治管理と国家の監督 (伊達隆英/第18号/April 1972)
- 医療従事者の問題 (石本忠義/第18号/April 1972)
- 疾病保険保護 (石本忠義/第19号/July 1972)
- 外国人被用者と年金保険 (石本忠義/第20号/October 1972)
- 農業における社会保障 (石本忠義/第22号/April 1973)
- 老年学の緊急課題としての介護必要性和介護可能性の不均衡 (春見静子/第25号/January 1974)
- 疾病保険の最近の状況 (石本忠義/第25号/January 1974)
- 疾病保険漸進的發展への道 (保坂哲哉/第27号/October 1974)
- 疾病保険の給付改善 (石本忠義/第27号/October 1974)
- ボランティア社会サービス (小林良二/第27号/October 1974)
- 医師報酬に関する研究報告 (石本忠義/第29号/March 1975)
- 最近の西ドイツ疾病金庫の状況 (石本忠義/第30号/July 1975)
- 西ドイツ中期社会予算 (1974~78) (保坂哲哉/第30号/July 1975)
- 西ドイツ疾病保険の費用の動向 (石本忠義/第30号/July 1975)
- 増大する社会保障への負担 (石本忠義/第31号/October 1975)
- 増大する医療制度の費用: 西ドイツ・フランス・イギリス・オランダ (石本忠義/第31号/October 1975)
- 西ドイツ社会民主党の長期医療政策要綱 (石本忠義/第32号/January 1976)
- 職員疾病金庫の財政状況と年金受給者疾病保険の財政対策 (石本忠義/第33号/March 1976)
- 西ドイツの薬局の取入 (石本忠義/第33号/March 1976)
- 西ドイツの疾病保険財政 (石本忠義/第34号/July 1976)
- 病院財政改革法の効果 (石本忠義/第35号/October 1976)
- 西ドイツの新薬事法 (石本忠義/第37号/March 1977)
- 一般医学専門医の診察活動分析: 東ドイツ (日野秀逸/第38号/June 1977)
- 西ドイツの薬剤消費と医薬品産業 (石本忠義/第39号/September 1977)
- 西ドイツにおける老人医療問題 (石本忠義/第39号/September 1977)
- フランスと西ドイツの医療費問題 (石本忠義/第41号/March 1990)
- 疾病保険費用抑制法の効果 (石本忠義/第44号/December 1978)
- 西ドイツ医療保障の推移と現状 (石本忠義/第46号/June 1979)
- 疾病保険費用抑制法のその後 (石本忠義/第47号/September 1979)
- 東ドイツにおける女性労働の地位 (小林良二/第47号/September 1979)
- 西ドイツにおける貧困論議 (保坂哲哉/第49号/March 1980)
- 西独の第三次家庭報告の概要 (中込正則/第55号/September 1981)
- 西ドイツの第5次青少年報告について——青少年援助批判の視座—— (大谷津晴夫/第60号/December 1982)
- 家族における介護——第69回ドイツ社会福祉大会の議論から (栃本一三郎/第61号/March 1983)

ニュージーランド

【論文・海外の動き・解説等】

ニュージーランドの社会福祉——最近の動向の教えるもの—— (小松隆二/第82号/March 1988)

ニュージーランドの社会保障——所得保障を中心として——（片岡 直/第82号/March 1988）
 ニュージーランドの福祉行政と高齢者の社会福祉——在宅と施設福祉の実態に基づいて——（佐藤 進/第82号/March 1988）

フランス

【論文・海外の動き・解説等】

フランスにおける社会保障改革の問題点（上村政彦/第2号/April 1968）
 フランス社会保障の成功と失敗（保坂哲哉/第18号/April 1972）
 フランスの病院改革の現状と改革の試み（阪上裕子/第22号/April 1973）
 フランスの第6次社会経済計画における老人問題（藤井良治/第26号/July 1974）
 フランスの医療保険と税制（小山路男/第27号/October 1974）
 フランスの社会保障財政調整法（平山 卓/第33号/March 1976）
 フランス病院改革法その後——病院地区設定のための調査——（柿崎正平/第40号/December 1977）
 フランスの薬剤費対策（平山 卓/第42号/June 1978）
 フランスにおける医師の組織化の歴史（久塚純一/第46号/June 1979）
 フランス「医師倫理規則」の形成過程（久塚純一/第50号/June 1980）
 フランスにおける医療費問題——その傾向と対策——（江口隆裕/第51号/September 1980）
 フランスにおける医学教育制度の現状とその改革（江口隆裕/第54号/June 1981）
 フランスおよび英国における児童手当制度改革の背景と評価（都村敦子/第54号/June 1981）
 ミッテラン政権下の社会保障政策（棕野美智子/第62号/June 1983）
 要介護老人の処遇——フランス——（松村祥子/第78号/March 1987）
 フランスの福祉専門家教育（伊奈川秀和/第80号/September 1987）
 フランスのボランティア組織——アソシアシオンについて——（出雲祐二/第83号/Summer 1988）
 フランスにおける障害者雇用政策の展開（大曾根寛/

第84号/Autumn 1988）
 フランスの家族と家族手当政策（藤井良治/第86号/Spring 1989）
 医療と福祉の連携——フランスの高齢者福祉サービスの場合——（松村祥子/第86号/Spring 1989）
 フランスの税制改革と社会保障（矢野秀利/第87号/Summer 1989）
 失業保険と老齢年金の交錯——フランス早期年金制度の展開——（岡 伸一/第89号/Winter 1989）
 フランスの共済組合について（高藤 昭/第90号/Spring 1990）
 フランスにおける高齢者と高齢者への諸施策（久塚純一/第95号/Summer 1991）
 フランスにおける外国人労働者と社会保障——社会保障センターと社会への参入基金——（久塚純一/第99号/Summer 1992）

【海外文献紹介・書評】

老人ホームにおける老人の生活調査（藤井良治/第5号/January 1969）
 人権・社会事業および社会政策（藤井良治/第7号/July 1969）
 重度精神薄弱児の治療施設——職員の採用と養成（阪上裕子/第9号/January 1970）
 薬剤問題に関する経済社会審議会意見書（藤井良治/第9号/January 1970）
 精神薄弱者の保護工場（阪上裕子/第10号/April 1970）
 社会保障関係の法案（藤井良治/第11号/July 1970）
 精薄児の就労問題と施設（阪上裕子/第12号/October 1970）
 勤労青年住宅の調査報告（阪上裕子/第14号/April 1971）
 社会保障と行政権の介入（上村政彦/第15号/July 1971）
 心身障害児の家族（阪上裕子/第17号/January 1972）
 社会保障の25周年（上村政彦/第17号/January 1972）
 保険者（金庫）と医療機関との間の全国協定制（上村政彦/第18号/April 1972）
 重度精神薄弱児の家庭養護（阪上裕子/第18号/April 1972）
 心身障害者とソーシャル・ワーカー（阪上裕子/第20号/October 1972）
 精神医療と病院改革（阪上裕子/第21号/January

1973)
入院日数に関する実態調査報告 (上村政彦/第21号/
January 1973)
1972年度の社会予算および国家予算における保健支
出 (藤井良治/第23号/July 1973)
67年改革後の社会保障 (上村政彦/第23号/July
1973)
第VI次経済・社会発展計画における社会保障の財政
問題 (藤井良治/第24号/October 1973)
退職年齢前の給付 (藤井良治/第26号/July 1974)
社会保障の改革試案 (上村政彦/第27号/October
1974)
保健および医療保険委員会報告 (藤井良治/第36号/
January 1977)
包括的社会保障制度へ向けて (久塚純一/第46号/
June 1979)

ベルギー

【論文・海外の動き・解説等】

ベルギーの年金制度 (岡 伸一/第93号/Winter
1990)

【海外文献紹介・書評】

ベルギーにおける社会保障と所得再分配 (地主重美/
第2号/April 1968)

「保証収入」制度 (上村政彦/第10号/April 1970)
社会保障の20年——間接賃金と社会給付に関する資
料第一巻 (上村政彦/第12号/October 1970)
自営業者の社会保障 (上村政彦/第20号/October
1972)

北 欧 (スウェーデンを除く)

【論文・海外の動き・解説等】

高齢化社会視察団に参加して——北ヨーロッパの老
人福祉サービスにおける新しい動き—— (城戸喜
子/第70号/March 1985)
北欧の老人福祉サービス施設の動向——いわゆる中
間型複合施設について—— (丸尾直美/第73号/
December 1985)
デンマークにおける医療保障の危機 (米林喜男/第80
号/September 1987)
ノルウェーの老後保障政策 (本間信吾/第80号/Sep-

tember 1987)

フィンランドの社会保障 (マチコ・ヤマダ・アルホ/
第80号/September 1987)

フィンランドの公的年金制度——どのように報酬比
例部分の保障に私的年金を活用しているか——
(木村陽子/第80号/September 1987)

フィンランドの障害者福祉 (マチコ・山田・アルホ/
第84号/Autumn 1988)

福祉と医療の連携の条件——デンマークの高齢者福
祉医療政策からの教訓—— (伊東敬文/第90号/
Spring 1990)

デンマークの社会保障政策～社会保障政策と政治・
経済・社会政策との融合——高齢者福祉を中心とし
て—— (対馬貞二/第95号/Summer 1991)

フィンランド精神薄弱者福祉の動向 (山田真知子・
アルホ/第95号/Summer 1991)

デンマークの社会保障雑感——自治体における高齢者
福祉への取り組み—— (香取照幸/第97号/Winter
1991)

【海外文献紹介・書評】

フィンランド障害者連盟「障害者用住宅計画指導書」
(山田真知子・アルホ/第89号/Winter 1989)

その他の国々

【論文・海外の動き・解説等】

西欧型社会保障制度への切り替えを急ぐハンガリー
(有岡二郎/第92号/Autumn 1990)

モロッコの児童福祉の現状 (桑原洋子/第93号/Win-
ter 1990)

【海外文献紹介・書評】

社会事業制度と社会変化：イスラエル (遠藤 滋/第
12号/October 1970)

病院従事者の病欠欠勤：イスラエル (前田信雄/第17
号/January 1972)

児童のいる家庭に対する所得維持制度の改革：イス
ラエル (都村敦子/第44号/December 1978)

社会保険制度の動向：イラン (平石長久/第32号/
January 1976)

発展途上国の社会福祉——エチオピアの経験 (根本
嘉昭/第4号/October 1968)

疾病の社会的要因：オーストリア (石本忠義/第7

- 号/July 1969)
 キューバの医学教育カリキュラム——ハバナ大学における総合プラン (日野秀逸/第39号/September 1977)
 ソビエト保健制度の創設者——セマシュコとソロヴィエフ——に関する2つの分析 (日野秀逸/第34号/July 1976)
 チェコの医学教育改革論 (日野秀逸/第33号/March 1976)
 社会保障と労働協約: ラテンアメリカ (上村政彦/第16号/October 1971)

EC および欧州全般

【論文・海外の動き・解説等】

- EECにおける社会保障の最近の動向——1965~67年の動向を中心に (三浦文夫/第3号/July 1968)
 ヨーロッパの障害者対策の諸問題 (大島一良/第55号/September 1981)
 ヨーロッパ諸国の医療費対策 (金田一郎/第67号/August 1984)
 統計からみた各国の社会保障の動向 (平岡公一/第74号/April 1986)
 超高齢者の社会的保護——ヨーロッパ評議会レポート—— (小野暁史/第75号/June 1986)
 EC社会保障法における男女平等原則——理事会命令の概要と構成国 (イギリス) の社会保障制度への影響—— (竹中康之/第79号/June 1987)
 移民労働者への社会的統合策——西ヨーロッパ諸国の経験 (上) —— (下平好博/第86号/Spring 1989)
 移民労働者への社会的統合策——西ヨーロッパ諸国の経験 (下) —— (下平好博/第87号/Summer 1989)
 社会保障の将来——真の社会保障を求めて—— (J.V.ランゲンドク, 岡 伸一訳/第88号/Autumn 1989)
 諸外国における早期引退及び段階的引退制度 (山崎隆志/第88号/Autumn 1989)
 1992年欧州統合と社会保障 (J.V.ランゲンドク, 岡 伸一訳/第98号/Spring 1992)
 社会保障と欧州単一市場 (J.H.ピーターセン, 粟沢尚志訳/第98号/Spring 1992)
 EC統合における社会保障関連領域 (岡 伸一/第98号/Spring 1992)

- ドイツからみた ECにおける社会政策——ドイツ統一後, EC域内市場統合の完成を前にして—— (B.シュルテ, 小林甲一訳/第98号/Spring 1992)
 EC統合と社会保障の役割 (J.V.ランゲンドク講演/第99号/Summer 1992)
 第100号記念座談会・海外の社会保障の新潮流 (炭谷茂, 藤井良治, 古瀬 徹, 丸尾直美, 堀 勝洋/第100号/Autumn 1992)

【海外文献紹介・書評】

- ヨーロッパのホーム・メーカー (三本松国興/第2号/April 1968)
 欧米3カ国における家族の相互援助の類型と社会階層 (三浦文夫/第2号/April 1968)
 社会政策の展望: EEC (伊達隆英/第15号/July 1971)
 ヨーロッパ的観点より見た社会保障: EEC (伊達隆英/第16号/October 1971)
 EC・移住労働者の社会保障に関する新規則 (上村政彦/第22号/April 1973)
 欧州各国の医療費 (一圓光彌/第24号/October 1973)
 ヨーロッパの健康保険制度 (一圓光彌/第25号/January 1974)
 1972年の EC域内における社会保障の動向 (上村政彦/第25号/January 1974)
 第1回 EEC社会予算 (藤井良治/第32号/January 1976)
 各国年金の給付水準 (一圓光彌/第42号/June 1978)
 大量失業と貧困問題——イギリス・フランス・西ドイツの自治体間比較研究について (下平好博/第77号/December 1986)
 G. Room, 'New Poverty' in the European Community (粟沢尚志/第99号/Summer 1992)

アジア諸国

【論文・海外の動き・解説等】

- アジア諸国の社会保障 (一圓光彌/第29号/March 1975)
 アジア太平洋8カ国中心の高齢者福祉調査 (星野信也/第56号/December 1981)
 韓国における社会保障制度の現況 (李仁之/第63号/September 1983)
 韓国における医療保障の現状と医療保険制度の拡大

- (三井速雄, 矢野 聡/第64号/December 1983)
 在韓日本人の生活保障(金應烈/第66号/June 1984)
 労働保険——現代中国の社会保障制度(田辺義明/第69号/December 1984)
 中国における老人社会学研究の重要性(袁緝輝, 田辺義明訳/第69号/December 1984)
 中国における障害者福祉(根橋正一/第69号/December 1984)
 中国の社会福利(福武 直, 三輪 治, 武川正吾, 三上英美子/第69号/December 1984)
 開発途上国の社会保障制度——シンガポールにおけるひとつの実験(下平好博/第74号/April 1986)
 インドの婦人問題——日本の過去と未来があって「現在」はない(大泉博子/第74号/April 1986)
 シンガポールの社会保障——CPF・公共住宅政策と医療を中心として——(二木 立/第81号/December 1987)
 韓国における保健システムの現状(元奭朝, 星且二, 前田信雄訳/第81号/December 1987)
 台湾における社会保障建設の現状(呉凱勲/第81号/December 1987)
 香港の社会保障制度(梁宝霖, 下平好博訳/第81号/December 1987)
 転換期を迎えた中国の社会保障制度——制度改革についての社会学的分析——(松戸庸子/第81号/December 1987)
 インドネシアの医療保障——その現状と将来展望——(坂井スオミ/第81号/December 1987)
 シンガポール中央積立基金——その展開と政策目的——(Tay Boon Nga, 田辺忠史訳/第88号/Autumn 1989)
 中国社会保障制度改革のディレンマ(松戸庸子/第90号/Spring 1990)
 家庭における老人扶養の問題について・中国の現状(岡田太造/第95号/Summer 1991)
 韓国における公的年金制度の成立—退職金制度との関連を中心に—(李海英/第97号/Winter 1991)

【海外文献紹介・書評】

- 1960年代半ばのECAFE 地域における社会開発について(三浦文夫/第1号/January 1968)
 社会政策の策定と実施における国家と民間の役割：アジア(高橋紘士/第16号/October 1971)
 アジア発展途上国の社会政策(保坂哲哉/第33号/

March 1976)

- 地域医療に対する新しい視点：フィリピン(丸山史朗/第46号/June 1979)

国際機関

【論文・海外の動き・解説等】

- 第14回国際社会福祉会議から——社会福祉と人権——(中村優一/第5号/January 1969)
 国の保健計画について：WHO(前田信雄/第12号/October 1970)
 国民保健計画の国際的動向：WHO(橋本正己/第20号/October 1972)
 ILO 第102号条約(高橋 武/第24号/October 1973)
 ILO 第102号条約についての若干のコメンタール(綱島 衛/第31号/October 1975)
 模索する WHO——予算の動向を中心に——(水田 邦雄/第39号/September 1977)
 ILO 総会における中高年労働者に関する勧告について(長尾立子/第50号/June 1980)
 国連婦人の10年——1980年世界会議と厚生行政(大泉博子/第51号/September 1980)
 国際障害者年の目的及び行動計画に関する技術的会合と地域セミナーについて——ESCAP 主催のバンコク会議報告——(昆 精一/第52号/January 1981)
 1980年代の社会政策に関する会議：OECD(大谷泰夫/第54号/June 1981)
 OECD 諸国における年金の支給開始年齢について(尾形裕也/第63号/September 1983)
 第三の国連都市——ウィーン(林 民夫/第63号/September 1983)
 OECDにおける最近の医療支出抑制策について(香取照幸/第72号/September 1985)
 ISSAの最近の活動(井口直樹/第77号/December 1986)
 社会保障分野におけるILOの活動について(山崎伸彦/第77号/December 1986)
 OECDにおける社会保障政策に関する取り組み(福田素生/第77号/December 1986)
 OECDにおける社会保障議論の動向(本田 一/第88号/Autumn 1989)
 WHO ヨーロッパ支部と Eurosocialの組織と活動について——昭和63年度海外出張報告——(城戸

喜子/第92号/Autumn 1990)
 WHOの保健医療政策の動向(尾形裕也/第93号/
 Winter 1990)
 障害者問題における国連の動き——「国連障害者の
 十年」終了を控えて——(中沢一隆/第94号/
 Spring 1991)
 ILO『社会保障への途』から50年(高橋 武/第99号/
 Summer 1992)

【海外文献紹介・書評】

ILOと人権(上村政彦/第3号/July 1968)
 保健衛生における国際的援助の諸問題(前田ケイ/第
 3号/July 1968)
 高年労働者の雇用と社会的問題:ILO(山内匡子/第
 5号/January 1969)
 広地域計画, 広地域開発と提携する環境衛生問題:
 WHO(相磯富士雄/第5号/January 1969)
 薬剤の消費——専門家調査の中間報告:WHO(前
 田信雄/第11号/July 1970)
 環境保健対策の計画化:WHO(前田信雄/第13号/
 January 1971)
 ヨーロッパ諸国の薬剤の消費:WHO(前田信雄/第
 17号/January 1972)
 老人福祉計画への地方の参加:国連(冷水 豊/第20
 号/October 1972)
 保健所の評価:WHO(前田信雄/第23号/July 1973)
 社会保障の国際的動向:ISSA(石本忠義/第26号/
 July 1974)
 国民経済計算と福祉の測定:国連(城戸喜子/第30
 号/July 1975)
 社会的負担の国際比較:EC, OECD(石本忠義/第33
 号/March 1976)
 保健経済学:WHO(前田信雄/第34号/July 1976)
 景気後退とインフレ下における社会保障の諸問題:
 ISSA(都村敦子/第37号/March 1977)
 各国における性病とその対策:WHO報告(石野
 誠/第37号/March 1977)
 社会的負担の国際比較:OECD(石本忠義/第38号/
 June 1977)
 離婚の場合の社会保障給付:ISSA(都村敦子/第41
 号/March 1978)
 社会保障制度合理化への動向——家族手当および労
 働災害給付:ISSA(都村敦子/第43号/September
 1978)

OECD諸国における所得分配について(三井速雄/
 第54号/June 1981)
 OECD諸国における所得分配(I)(三井速雄訳/第
 55号/September 1981)
 OECD諸国における所得分配(II)(三井速雄訳/第
 57号/March 1982)
 OECD諸国における所得分配(III)(三井速雄訳/第
 58号/June 1982)
 OECD諸国における所得分配(IV)(三井速雄訳/第
 59号/September 1982)
 社会保障の財源調達に関する専門家会議について・
 ILO(都村敦子/第63号/September 1983)
 雇用機会均等政策と男女の就業分野の偏り:OECD
 (木村陽子/第75号/June 1986)
 ILOおよび世界銀行の所得分配に関する報告書(林
 英機/第76号/September 1986)
 経済的視座からみた高齢者介護のあり方——WHO
 報告書——(上)(小原亜生/第90号/Spring 1990)
 経済的視座からみた高齢者介護のあり方——WHO
 報告書——(下)(小原亜生/第91号/Summer
 1990)

海外一般

【論文・海外の動き・解説等】

「負の所得税」論争について(小山路男/第1号/Jan-
 uary 1968)
 普遍性の原則と選別性の原則 universalism vs
 selectivity(谷 昌恒/第4号/October 1968)
 ヘルスマンパワー・スタディの国際的動向(橋本正
 己/第15号/July 1971)
 負の所得税(負の所得税研究会/第23号/July 1973)
 社会保障の医療費支払い方式(藤井良治/第34号/
 July 1976)
 年金制度の行方(田村正雄/第35号/October 1976)
 所得税制と福祉制度下における扶養児童の扱い(城
 戸喜子/第47号/September 1979)
 欧米諸国の医療費問題(石本忠義/第48号/Decem-
 ber 1979)
 座談会・フリードマンの『選択の自由』をめぐる
 (粥川正敏, 佐藤隆三, 高山憲之, 徳永芳郎, 新
 飯田昇/第52号/January 1981)
 座談会のための資料(新飯田昇/第52号/January
 1981)

- 座談会・障害者対策の国際的動向とわが国の障害者対策のあり方(伊藤隆二, 河野康徳, 小沼康夫, 澤村誠志, 小島蓉子, 堀 勝洋/第56号/December 1981)
- 途上国の社会保障制度——制度の導入を中心にして——(平石長久/第70号/March 1985)
- 住宅問題への新たな挑戦——D.ドニソンの包括的住宅給付の系譜——(大和田建太郎/第70号/March 1985)
- 出生率の変動と社会保障(市川 洋/第73号/December 1985)
- オールド自由主義の福祉国家危機論と社会的秩序政策(大谷津晴夫/第73号/December 1985)
- 福祉国家の危機と社会政策のパラダイム転換(大谷津晴夫/第76号/September 1986)
- 第14回世界老年学協会主催国際大会に出席して(前田信雄/第90号/Spring 1990)
- 第3回高齢者及び障害者のための保健福祉サービスに関するシステム科学国際会議(安梅勅江/第92号/Autumn 1990)
- 第25回国際社会福祉会議に参加して——アフリカ・モロッコ(マラケシュ)会議の提起したもの——(佐藤 進/第93号/Winter 1990)
- 第13回国際労働法・社会保障学会世界会議に参加して(大曾根寛/第98号/Spring 1992)
- 【海外文献紹介・書評】**
- 社会計画論(前田大作/第1号/January 1968)
- イデオロギーと福祉社会(前田大作/第1号/January 1968)
- 社会の発展における社会保障の役割(上村政彦/第1号/January 1968)
- 「最低生活の水準」の概念とその測定(上村政彦/第1号/January 1968)
- 高度に発達した産業社会における犯罪問題(根本嘉昭/第2号/April 1968)
- 所得維持と社会サービス給付の関係(谷 昌恒/第2号/April 1968)
- 所得再分配の国際比較研究(渡辺益男/第3号/July 1968)
- 動態経済と所得保障(山崎泰彦/第12号/October 1970)
- 社会保障と社会学(花島政三郎, 渡辺益男/第14号/April 1971)
- 現代社会における社会政策の展望——IILSシンポジウム——(山崎泰彦/第17号/January 1972)
- 公的社会サービス——その来るべき局面(萩原清子/第21号/January 1973)
- 年金のスライド制——先進8カ国の経験(一圓光彌/第37号/March 1977)
- スタグフレーション下の経済と社会保障(一圓光彌/第39号/September 1977)
- 老人の地域サービス——欧米8カ国比較調査(冷水豊/第39号/September 1977)
- 新しい社会保障財源調達方式——付加価値に基づく拠出方式(藤井良治/第41号/March 1978)
- 平等と社会政策(一圓光彌/第41号/March 1978)
- 負担の水平的公平性の測定(岸 功/第43号/September 1978)
- コミュニティ評価のための社会経済会計システム(三重野卓/第45号/March 1979)
- ラウンドリーの再評価(一圓光彌/第50号/June 1980)
- 年金制度の積立方式と賦課方式(N.A.バール講演, 一圓光彌訳/第53号/March 1981)
- 国際障害者年——世界の動き(丸山一郎/第55号/September 1981)
- 社会的保護勘定と国民勘定との統合について(城戸喜子/第57号/March 1982)
- ニード評価のための障害の測定(平岡公一/第58号/June 1982)
- 健康の不平等——『ブラック報告』について(武川正吾/第62号/June 1983)
- 欧米における家族政策の文献目録(宇野正道/第65号/March 1984)
- 健康の経済学(1)(ヘルス・エコノミックス研究会/第66号/June 1984)
- 健康の経済学(2)(ヘルス・エコノミックス研究会/第68号/September 1984)
- 健康の経済学(3)(ヘルス・エコノミックス研究会/第69号/December 1984)
- 健康の経済学(4)(ヘルス・エコノミックス研究会/第70号/March 1985)
- 健康の経済学(5)(ヘルス・エコノミックス研究会/第71号/June 1985)
- 健康の経済学(6)(ヘルス・エコノミックス研究会/第72号/September 1985)
- 健康の経済学(7)(ヘルス・エコノミックス研究会/第

- 73号/December 1985)
 健康の経済学(8) (ヘルス・エコノミックス研究会/第74号/April 1986)
 ハロルド・L・ウィレンスキーのコーポラティズム論 (下平好博/第70号/March 1985)
 M.ブルース著『福祉国家への歩み』(大沢真理/第70号/March 1985)
 福祉国家とコーポラティズム——ミシュラ『福祉国家の危機』について——(武川正吾/第71号/June 1985)
 D.ドニソン, C.アンガーソン著『あすの住宅政策』(内田勝一/第71号/June 1985)
 B.G.ピーターズ著『行政官僚制の比較研究』(武智秀之/第88号/Autumn 1989)
 V.R. Fuchs, Why Are Children Poor? (粟沢尚志/第88号/Autumn 1989)
 Kent Tout, Ageing in Developing Countries (粟沢尚志/第91号/Summer 1990)
 ウィーン国際女性会議レポート——テーマ:「女性イニシアチブのネットワーク形成」——(佐藤明代/第93号/Winter 1990)
 J.S. McGuire and B.M. Popkin, Helping Women Improve Nutrition in the Developing World (粟沢尚志/第96号/Autumn 1991)
 桑原靖夫著『国境を越える労働者』, 手塚和彰著『続・外国人労働者』(鈴木克彦/第99号/Summer 1992)